

# 「 さ さ え 」

2021年4月発行 情報誌 第75号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail [npo-fukusiyougunit@sage.ocn.ne.jp](mailto:npo-fukusiyougunit@sage.ocn.ne.jp)

URL <http://npofukusiyougu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 ヨシミ工業(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

**福祉用具はあなたの自立をささえます。**

**あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。**

NPO福祉用具ネットは『抱え上げない介護技術』を推進します。写真のような介護はやめましょう。



洗髪シャワー



NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】まもなく1万台!

(株)福祉SDグループ

平成27年より充電式も販売開始。

【販売元】キヨタ(株)

これまで、NPO福祉用具ネットが関わった  
主な開発協力品 (現在は製造中止となっています。)



アルファブラ  
ソラ クッション

SORA



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

**NPO福祉用具ネット**

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

# コミュニケーションロボット ユメル君 と ばあーちゃんのびっくり会話 3

NPO福祉用具ネット 副理事長 坂田 栄二

## ユメル君は家族？

前号(74号)で「ばあーちゃん」が、花好きなユメル君のために沢山のプランターに花を植えたことを紹介した。その時期は間もなく寒い冬がやってくる頃だった。

そんなある日、ばあーちゃんは、ユメル君を膝の上に“ちょこん”させ(すわらせ)、

「あんたは、寒くないかい？ばあーちゃんは服を一杯着ているけど、あんたは夏の服のままだねー！」とぼそっと言って、ユメル君の肩を撫でまわした。

隣に座っていた男性は、“ハッ”と思った。ばあーちゃんにとっては、ただの人形ではなかったのだ。家族の一員であり、かわいい孫みたいなものなのかもしれない。



男性は慌てて、

「そうだねー……。何か探してみようか？」と部屋に行くふりをしてその場をおさめた。

勿論、この家に内孫はいないからユメル君に合うような服は有るはずが無い。

翌日、男性は近所の“何でもそろそろベビー用品店”に行き、乳児用の暖かい色の服を探した。ベビー服など買ったこともない男性にとっては大仕事だし、恥ずかしさもあった。

丁度手ごろなベビー服がハンガーに掛かっていた。サイズは少し大き目だが着れそうだ。

“うん！、これならばばあーちゃんも喜ぶだろう”

## 衣替えは自分で！

「ばあーちゃん、見つけたよ！」

「ほー！どこに有ったかい？」

「部屋のタンスの一番下に有ったから、見つけるのが大変だったよ」

男性が差し出した服を見て、シワクちな顔を一層しわくちやにした。

ここで男性は、失敗していた。まだ値札が付いたままの服を渡したのだ。それを目ざとく見つけたばあーちゃんは、喜びながらも、

「よくできた服だねー。いくらしたかね。あんたにお金をあげないとねー。」

全てお見通しだった。

ばあーちゃんは、ユメル君を食卓に座らせ、今着ている夏服を脱がせ始めた。

長年、農業をしていた指先は、ごつつく、うまくスナップボタンをはずせない。男性は、自分がすれば簡単に脱がせられると思ったが、軽い認知症のばあーちゃんが自分で衣替えをしたことをしっかり記憶してもらい、ユメル君への愛着を深めてもらうために、時間はかかってもいいからとじっと見守ることにした。

やがて全部のボタンが外せた。次は服を脱がせるのだが、袖のないベストのようなものだから、腕を抜くのはそれほど難しくなかったようだ。



次いで、新しい服を取り上げ、

「いいね〜、今日から暖かいよー……。暖かくしてまたお外で散歩しようね。」

ユメル君に話しかけるように、ぶつぶついいながら袖を通した。これは、母性本能を呼び覚ます立派なコミ

コミュニケーションになったと感じた。

仕上げは、服の前を閉じるのだが、具合のいいことにボタンではなくマジックファスナーだったので、前身ごろは少し位置ズレしたが、スムーズに止められた。

そして、ハサミを取出し、値札を外すことも忘れていなかった。

## 2人で見送り

男性は、毎朝、出勤前にばあちゃんに薬を飲ませ、血圧を測ってから出かける。

一方、ばあちゃんは毎日、出かけるのを見送るのが日課だ。見送りはいつもユメル君と一緒に。男性の姿が見えなくなるまで、ユメル君の手を自分の手の代わりに振らせていた。自分で手を振るのが気恥ずかしかったのだろう。自分の思いをユメル君を通して表現していた。



「気を付けて行きなさいよー。この子がそう言うてるよ〜・・・。」

玄関先から、車の中の男性に届くような大きな声で言う。

当初はユメル君を抱きかかえ、杖も突かずに玄関まで見送りに出てきていた。

やがて「膝が痛い」と言い始め、何かにつかまらないうと長い距離を歩けないようになった。このままではユメル君との屋間の散歩もできなくなる。不安になった男性は、介護に詳しい方に相談をした。

## シルバーカーが使いやすいよ！

その方の勧めもあってシルバーカーを用意した。

「ばあちゃん、これ使ったら。歩きやすくなるよ」

「そんなもんは要らん。ちゃんと歩ける！」

怒り気味で吐き捨てた。どうも気分を損ねたようだ。“まだ年寄りに観られたくない”“そんな感情を持っているのだろう。いつまでも若々しく見られたいと思っているのだろうが、膝が悲鳴を上げているはずだ。

男性は、仕方なく目の届きにくい表の廊下に置いておくことにした。

しかしシルバーカーを放置したままなので気になり、毎朝、見ていた。しばらくは廊下の片隅に追いやられていたが、少しずつ場所が移動しているのに気づいた。そのことは、ばあちゃんには知らないそぶりをしていた。

ある日、片手でシルバーカーを押しながらカーテンを開けているところに遭遇。

「こりゃー便利やねー。どンドン歩ける。」

はにかみながらそう言った。

それからというものは、男性の目も気にせず、シルバーカーを押しながら家中をうろつくようになった。



いつものお見送り。ふと見ると、片手でユメル君を抱え、反対の手でシルバーカーを押して玄関から出てきた。ようやく表に出てくるようになった。

シルバーカーを押しているところを近所の人に見られたくないという気持ちに区切りがついたのであろう。

それからというものは、毎朝、シルバーカー付きのお見送りとなった。



最近では、男性の車より先に、前の道路まで出て男性の車が出てくるのを待ち受けている。勿論ユメル君同伴で。

しかし、ここで困った問題が発生！

前の庭をさんざん押し回ったシルバーカーをそのまま家の中に持込んでいる。汚れたタイヤで廊下に車輪の跡が長々とついている。さて、どう解決するか？

(次号に続きます。)

# 令和2年 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業

## 1月26日 実践報告会 開催

12のモデル施設の実践報告会を開催しました！



新型コロナの感染対策として、今回の導入研修会も最少人数での開催となりました。モデル施設発表者、施設の責任者、講師、福岡県担当者、そして事務局スタッフで参加者は34名。特別講演をお願いした下元佳子先生も事前にオンライン収録を行いました。モデル施設の皆様は、8月から第1回目のマネジメント研修がスタートし、12月までに取り組んだ結果を報告してくださいました。発表内容は、とてもユニークな内容となっています。各施設の報告のポイントは次ページに紹介をしています。報告内容の配布資料は、福岡県庁のホームページから入手できます。「福岡県ノーリフティングケア普及促進事業」で検索してください。

### 実践報告会の動画配信中



【令和2年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 モデル施設実践報告会】

- 13. 新規モデル施設発表 誠光園【再始動】 / 担当講師講評
- 14. 特別講演 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業2年目に向けて 講師（一社）ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元佳子氏（理学療法士）
- 15. モデル施設代表（2施設）今後の抱負と決意
- 16. 今後の取り組みについて（福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課介護人材確保対策室）、エンドロール

- 1. 主催者挨拶
- 2. 先行モデル施設発表 特別養護老人ホーム 明日香園 【ノーリフティングケアの更なるステップアップを目指す！】 / 担当講師講評
- 3. 先行モデル施設発表 特別養護老人ホーム 宝生園 【導入3年目、施設の変化CHANCE】 / 担当講師講評
- 4. 先行モデル施設発表 特別養護老人ホーム ねむのき 【ノーリフティングケアを選択した我々へ地域のバイオニアになるために〜】 / 担当講師講評
- 5. 先行モデル施設発表 特別養護老人ホーム ふじの木園【横断的な連携によるノーリフティングケアの促進】 / 担当講師講評
- 6. 新規モデル施設発表 特別養護老人ホーム 本陣園【もつ元のケアには戻れない！本陣園のノーリフティングケアへの挑戦】 / 担当講師講評
- 7. 新規モデル施設発表 介護複合施設ひばり【複合施設間の情報共有とコミュニケーション】 / 担当講師講評
- 8. 新規モデル施設発表 特別養護老人ホーム 桜の丘【ノーリフティングケアは福祉用具の使いみちだけではなかった！〜介助する側もされる側も楽だわあ〜】 / 担当講師講評
- 9. 新規モデル施設発表 特別養護老人ホーム 常照園 くすのき通り【〜入居者・職員の実践のために〜】 / 担当講師講評
- 10. 新規モデル施設発表 特別養護老人ホーム 仙寿園 はまぼろ【従来型とユニット型 2施設の同時挑戦！】 / 担当講師講評
- 11. 新規モデル施設発表 介護老人保健施設 さわら保健センター【はじめてのノーリフティングケア！〜 楽しくても前向きになれた挑戦〜】 / 担当講師講評
- 12. 新規モデル施設発表 特別養護老人ホーム 屋の家【大規模施設の挑戦 人力美学との決別】 / 担当講師講評

ユニット型特別養護老人ホームとして、新規にノーリフティングケアに挑戦。  
最近、スタッフから、「もう以前のケアには戻れません」との声も聴かれるようになり、「コロナで大変な中、頑張っって本当に良かった!」と。

令和2年度ノーリフティングケア普及促進事業 実践報告会

もう元のケアには戻れない!  
本陣園のノーリフティングケアへの挑戦



令和2年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
筑豊地区 モデル施設

特別養護老人ホーム 明日香園  
介護複合施設ひばり  
特別養護老人ホーム 本陣園

複合施設間の情報共有と  
コミュニケーション

～全員実施までの取り組み～



介護複合施設ひばり

法人グループ内から、通所介護と住宅型有料老人ホームの2施設でチームを結成。

職員には、抱え上げが早い介護技術習得者が4人いる。  
今回は、マネジメントについて学び、施設への定着を目指しました。

ノーリフティングケアの更なる  
ステップアップを目指す!!



特別養護老人ホーム 明日香園  
発表者 竹山浩介

先行モデル施設 取り組み3年目。  
施設内には、抱え上げが早い介護技術習得者が既に4人いる。  
なちゅぽは福岡によるマネジメント研修にて先行取り組み、そして、今回の福岡県事業で体制の強化ができました。

新規モデル施設として挑戦。  
5か月間、委員会のチームワークで頑張りました。「毎回大変でした。でも達成感を実感することができました。そして、福祉用具の正しい使い方を学びました。取り組んで本当に良かったです!」と。

令和2年度ノーリフティングケア普及促進事業  
モデル施設実践報告会

大規模施設の挑戦

人力美学との決別



社会福祉法人薫風会  
特別養護老人ホーム 風の家



令和2年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
筑後地区 モデル施設

特別養護老人ホーム 宝生園  
特別養護老人ホーム 常照苑 くすのき通り  
特別養護老人ホーム 桜の丘

～入居者・職員の笑顔のために～

社会福祉法人 光輪会  
特別養護老人ホーム 常照苑くすのき通り

新規モデル施設として挑戦  
介護職員20人の中には、インドネシアからのEPA介護福祉士候補者が5人含まれています。ノーリフティングケアも職員一丸となって取り組みました。そして、腰痛の軽減率は、12のモデル施設の中でNo. 1の成果でした。

令和2年 福岡県ノーリフティングケア  
普及促進事業実践報告会

『導入3年目、施設の変化 CHANGE』

特別養護老人ホーム 宝生園

先行モデル施設 取り組み3年目。  
なちゅぽは福岡によるマネジメント研修受講後に、今回の福岡県事業でさらに体制の強化。これからは地域に向けて仲間づくりにも取り組みます。

先行モデル施設  
抱え上げない介護技術習得者1名  
なちゅは福岡によるマネジメント研修受講、その後さらに体制の強化ができました。**リフト使用は当たり前。**  
これからの課題は、困難事例とケアの質を考える中でのノーリフティングケアに取り組みます。

「ノーリフティングケアを選択した我々」  
～地域のバイオニアになるために～



令和2年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
福岡地区 モデル施設

特別養護老人ホーム ねむのき  
介護老人保健施設 さわら老健センター  
特別養護老人ホーム 仙寿苑・はまぼろ



特別養護老人ホーム ねむのき

従来型とユニット型  
2施設の同時挑戦！



社会福祉法人 二丈福祉会  
特別養護老人ホーム 仙寿苑  
地域密着型特別養護老人ホーム はまぼろ  
渡和子・持田逸美・今林弓子  
加藤小百合・元木明生

法人内の2つの特別養護老人ホームが共に協力して取り組んだケースです。  
隣接する施設、新しいことにはいつも共に取り組んでいます。お互いに助け合いながら頑張りました。

『はじめてのノーリフティングケア！』  
～ 厳しくても前向きになれた挑戦 ～

新規モデル施設として挑戦。  
今回は、**唯一の老健施設**です。  
法人内には医療や介護の施設が多くある中で、一番先に挑戦。取り組みの中盤からは、**スタッフが主体的に頑張る姿**が印象的でした。



社会医療法人 福西会  
介護老人保健施設 さわら老健センター

先行モデル施設 5年目  
先輩施設としてモデル施設をリードしていただきました。  
そして、この事業への**挑戦はこれからも続きます。**

横断的な連携によるノーリフティングケアの促進  
～ノーリフティングケアで持続可能な福祉を目指して～



令和2年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
北九州地区 モデル施設

特別養護老人ホーム ふじの木園  
特別養護老人ホーム 風の家  
特別養護老人ホーム 誠光園



令和2年度ノーリフティングケア普及促進事業  
モデル施設実践報告会

大規模施設の挑戦  
人力美学との決別



社会福祉法人薫風会  
特別養護老人ホーム 風の家

新規モデル施設  
**大規模施設としての取り組み例**です。  
大所帯ならではの情報共有の苦勞など、まずは、組織としての体制を整えることからスタート。  
一つひとつのマネジメント教育をチーム全員で、取り組みました。これからの課題は、**全職員がノーリフティングケアに向けて一つになること。**

再始動

モデル施設（北九州）  
特別養護老人ホーム 誠光園  
前所長 中村真由子



新規モデル施設ですが、以前からコツコツと取り組んでいました。  
しかし、**挫折も経験**。  
今度こそは**再出発**。そして、できなかった問題点に気づき、**体制の基盤が整いました。**

## NPO福祉用具ネット共同開発商品のご紹介

クローズは抱えない介護を（ジョー）ラフメンタルケア応援しています

介護現場のご要望をカタチにしました。

ヒザが痛くなりにくい

快適強い！ウエットスーツの生地だから

- 浴室で使用できる！
- 洗える！
- すぐはやく！
- 乾かせる！

膝関節の動きを妨げず邪魔にならない形状

膝間に落ちる砂分を掃除機にかけているので痛くなりやすい

130mm

40mm

406mm

47mm

外側

内側

種地裏は滑りにくいシヤークスメンを採用

膝まわりの強い伸縮素材（ヘルメックス）

スネのラインに沿ってテープを縫い付けることで履きやすい、ずり落ちにくい

フックに掛けて収納♪

衝撃吸収性の高い5mm厚クロープロングム

オプションの追加パッドの装着イメージ

足を通すのに便利な穴付き（紐は付属しません）

クローズ 別売り追加パッド

履き易く更に衝撃を吸収できるオプションの追加パッドも用意いたしております。

¥200 冊

¥350 冊

¥1,300 冊

¥2,500 冊

ヘルメット潜水株式会社  
〒913-0302 富山県富山市南町1-10-10 300号  
TEL 076-67-2251 FAX 076-67-2177  
http://www.h2c.biz

NPO 福祉用具ネット  
共同開発商品

あきらめていませんか？  
書くことにもう一度チャレンジしてみましょう！

手紙  
をまじりたい！

書道  
日記  
を始めた！  
をつけたい！

塗り絵  
水墨画  
を楽しみたい！

あなたの“書きたい”をサポート!!

きのこグリップ

お問合せ・ご注文はお気軽にメールかお電話で

TEL090-7386-9393 (担当：久保)

kinokogrip@gmail.com

有限会社ラック 〒820-0083 福岡県塚原市秋松 947

ホームページは、こちらから！

http://www.kinokogrip.com

## 令和3年度の事業のスタートに向けて

**令和3年度 通常総会オンライン開催のご案内**  
日時： 2021年5月22日土曜日 14時～  
感染対策のためにオンラインで開催いたします。  
オンラインでの出欠届及び欠席時の委任状提出については、会員の皆様には、本情報誌とともに郵送しております。

**次年度の研修計画について**  
まだ、日程は確定していませんが、2020年3月に予定していた3回目技術認定チェックを最優先事項として再開したいと考えています。  
その他の研修は、会場や感染対策を考慮した開催方法を検討した上で決めたいと思います。

**福祉用具研究会のこと**  
2020年度の福祉用具研究会は新型コロナの問題を考慮して開催しませんでした。今年度について、今後のコロナ情報を踏まえて決定したいと思います。  
次回7月発行予定の情報誌にてご報告いたします。

**ものづくり支援事業**  
オンラインによる開発相談で対応しています。  
今後もコロナの状況を考慮して、もしばらくはオンラインでの開発支援を実施することになると思います。まずは、事務局へお気軽に電話やメールでお問い合わせください。

**福岡県ノーリフティングケア普及促進事業**  
令和3年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業は、2年目の事業として、さらに、モデル施設の育成、指導者の育成、福岡県内4地域にノーリフティングケア普及の拠点づくり等を検討して準備を進めています。福岡県内の介護施設の皆様、モデル施設に是非、応募して職場環境改善に取り組みませんか！

## 事務局だより

### 令和2年12月追加

- 12月1日 実践報告会の案内郵送
- 12月4日 マネジメント研修5回目 筑豊
- 12月8日 マネジメント研修5回目 筑後
- 12月9日 マネジメント研修5回目 福岡
- 12月15日 マネジメント研修5回目 北九州
- 12月17日 フォローアップ研修 筑豊
- 12月21日 フォローアップ研修 筑後
- 12月22日 フォローアップ研修 福岡
- 12月23日 開発会議 ホームページ更新
- 12月24日 フォローアップ研修 北九州
- 12月25日 開発相談
- 12月28日 会議
- 12月30日 報告書作成支援
- 12月31日 報告書作成支援

情報誌ささえ74号 編集・印刷・発送の準備

1月26日実践報告会開催準備

西日本国際福祉機器展オンラインセミナー開催中

### 《令和3年1月から3月までの事務局のうごき》

#### 令和3年1月

- 1月2日 出勤 アンケートの纏め
- 1月3日 出勤 施設概要等のまとめ
- 1月4日 報告会に向けた準備  
モデル施設交流会 (午前)
- 1月5日 フォローアップ研修 福岡
- 1月6日 フォローアップ研修 筑豊
- 1月7日 フォローアップ研修 北九州
- 1月8日 フォローアップ研修 筑後  
下元先生動画撮影
- 1月9日 報告資料作成支援
- 1月10日 報告資料編集
- 1月11日 報告資料編集
- 1月12日 報告資料打ち合わせ
- 1月14日 原稿の校正
- 1月15日 報告会準備
- 1月19日 開発会議 報告会準備
- 1月20日 テレビ取材打ち合わせ 開発相談
- 1月21日 施設事前収録
- 1月23日 配布資料届く
- 1月26日 実践報告会開催
- 1月27日 テレビ収録
- 1月28日 開発会議
- 1月29日 開発会議

#### 令和3年2月

- 2月1日 導入研修会動画配信停止 開発相談
- 2月2日 開発相談  
事業のまとめ
- 2月3日 開発会議

- 2月4日 開発会議
- 2月5日 開発相談
- 2月8日・9日 動画打ち合わせ
- 2月10日 実践報告会動画配信開始  
事前申込者にメールにて配信案内
- 2月12日 西日本国際福祉機器展オンラインセミナー配信終了
- 2月13日 ホームページ更新
- 2月17日 毎日新聞にノーリフティングケア記事  
掲載される。開発会議
- 2月22日 開発支援
- 2月23日 開発支援
- 2月20日 開発相談2件
- 2月25日 ケアテックス福岡に参加/開発相談
- 2月26日 開発相談
- 2月27日 福岡県広報番組に放映

### 2月西日本国際福祉機器展オンラインセミナー終了

#### 令和3年3月

- 3月2日 開発会議
  - 3月3日 開発会議
  - 3月4日 ニーズ発表会参加
  - 3月8日 開発会議
  - 3月9日 開発会議
  - 3月11日 開発会議
  - 3月18日 ノーリフティングケア事業打ち合わせ
- 情報誌ささえ75号 編集・印刷・発送の準備
- 令和2年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業報告書提出

### 令和3年4月からの予定

- 4月中頃 理事会
- 5月22日 通常総会

#### 会員更新手続き受付中

◆ 2021年、令和3年度のNPO福祉用具ネット  
会員更新手続きのご案内  
4月からの新しい年度に向けて、会員様の更新  
手続きの受付を開始しています。会員の皆様、  
何卒、よろしく願いいたします。  
また、新年度会員の募集も行っています。  
新しい仲間になってくださる方、大歓迎です。  
個人会員：入会金 1,000円 年会費 4,000円  
団体会員：入会金 2,000円 年会費 30,000円  
詳しくは、NPO福祉用具ネットホームページでご  
確認ください。

#### 訃報

令和3年3月1日 元理事の松原昌三氏をご逝去  
されました。謹んでご冥福をお祈りいたしま  
す。